

令和5年度 和歌山市立大新小学校スクールプラン

和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

【学 校 教 育 目 標】

豊かな情操とまろやかな英知を育み、たくましく生きる子供を育てる

【めざす児童像】

- ・生命を尊重し、思いやりのある子ども
- ・楽しみながら、主体的に学ぶ子ども
- ・健康で、やる気のある子ども

前年度の学校評価

- 児童アンケートの「私は毎日の勉強がわかる」の項目で「そう思う」「まあそう思う」90%以上であった
- 元気大作戦（生活アンケート）で運動や体を動かす遊びの達成率が低かった

児童の実態

- 素直で優しい子が多く、学年を超えて友達関係が構築されている
- 自分の役割を最後まで責任を持って取り組める子が多い
- 自分で考えたことを表現する力が弱い

保護者・地域の願い

- 健康な体で、勉強やスポーツなどいろいろな体験を取り入れながら楽しく学んでほしい
- 感染症対策を取りながらも、開かれた学校教育活動を進めてほしい

重点目標

確かな学力の向上

- 話し合い学習を取り入れた授業づくり
- 書く活動の推進
- 読書活動の推進

豊かな心の育成

- 道徳、人権教育の充実
- やさしさ、思いやりを持った子供の育成

健やかな体の育成

- 気力・体力の充実した子供の育成
- 健康・安全についての知識と習慣の習得

地域に開かれた学校

- 学校の情報公開の推進
- 保護者や地域、関係機関との協力・連携の深化
- 学校運営協議会制度の活用

具体的な取組

- 活発な話し合い学習になるための確かなねらいを捉える工夫（課題・展開・学習形態・教師の関わり方等）を行う
- 様々な方法で書く活動を取り入れた授業を行う
- 学級文庫、うちどく図書、学校図書館の本を利用して、学校全体で積極的に読書活動を推進する

- 道徳的実践力を身に付けさせるため、道徳の時間の充実に努める
- 全校で人権意識を高めるため、人権をテーマにした授業を実施する
- やさしい心根を育成するため、全校縦割り（なかよし）活動や青少年赤十字活動の取組を行う

- 健康維持及び体力の向上を目指し、年間を通じての朝マラソンやなわとびの取組を行う
- 手洗いとうがい、また、外部機関との連携を図り、食後の歯磨きの習慣化に努める
- 生活リズムの安定を図るため「元気大作戦（生活アンケート）」を通して基本的生活習慣を確立させる

- 学校・学年だよりや学校ホームページ等を活用して適宜、情報発信を行う
- 大新太鼓、読み聞かせ等、学校ボランティアやゲストティーチャーなど外部講師を積極的に活用する
- 大新クラブ、公民館、婦人会等、地域との積極的な交流を進める

指標

- ・県学習到達度調査における正答率について県平均を目指す
- ・児童アンケートの「私は毎日の勉強がわかる」の項目で「そう思う」「まあそう思う」引き続き90%以上

- ・児童アンケートの「私は学校が楽しい」の項目で「そう思う」「まあそう思う」95%以上
- ・児童アンケートの「生命の大切さや社会のきまりを守る態度の教育」で「あまりそう思わない」0%

- ・保健室が実施する元気大作戦（生活アンケート）で運動や体を動かす遊びの達成率90%
- ・元気大作戦で睡眠時間の達成率80%以上

- ・保護者アンケートの「学校の様子を、わかりやすく伝えている。」の項目で「そう思う」「まあそう思う」85%
- ・地域や公民館などと連携した取組を、各学年1つ以上実施

◎：特に重点的に取り組むこと